

部局名	財務部	所属名	納税課	所属長名	土生 光浩	電 話	483-1151 内線3360
-----	-----	-----	-----	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3071		事務事業名称	税制総務事業					短縮コード	経常	3071	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	02	徴税費	目	01	税務総務費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		地方税法第20条の10、八千代市税条例第18条の4、八千代市手数料条例第2条							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
納税証明書等交付事務：納税証明等交付申請者に対して地方税法第20条の10の規定等により、証明書等を交付し手数料を徴収する。 研修会・講習会：税務職員の資質の向上や税務行政の調査研究等を目的に、昭和43年から千葉地区税務研究会、昭和44年から千葉県都市税務研究会、昭和52年から千葉西地区税務協議会にそれぞれの設立時から参加している。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	06	計画推進のために						
証明書発行の需要が増し、混雑等によりトラブルが生じやすい。 手書きで作成した証明書を嫌う傾向にある。 コンピュータ処理により作成した証明書は、電子公印を導入した。					大項目（節）	01	パートナーシップによる市政運営と市民自治の推進						
					中 項 目	03	市民サービスの向上を図る行財政運営の確立						
					小項目（施策）	02	健全な財政運営の推進						
					細 項 目	01	財源の確保						
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～		計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	納税証明書等交付事務：納税証明等交付申請者 研修会・講習会：八千代市の税務担当部長及び税務担当課職員（負担金支出先：千葉西地区税務協議会・千葉県都市税務協議会・千葉地区税務研究会）							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成22年度に実際に行ったこと： 納税証明書等交付事務：1. 証明書等交付申請を受付ける。 2. 申請内容を確認する。 3. 証明書等を交付し、手数料を徴収する。 研修会・講習会：千葉西地区税務協議会・千葉県都市税務協議会のそれぞれの構成団体の担当が、研修会・講習会の計画・実施を行う。							
	※平成23年度に計画していること： 同上							
意図 （何を狙っているのか）	税務事務にかかわる研修会・講習会を受けることにより、税務職員の資質の向上及び事務の改善を図る。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 1 年度	2 2 年度		2 3 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	納税証明書等交付申請件数	件	37, 465	37, 480	37, 174	37, 298	
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	納税証明書等交付件数	件	37, 465	37, 480	37, 174	37, 298	
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	納税証明書等交付件数／納税証明書等交付申請件数	%	100	100	100	100	
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード	3071	事務事業名称	税制総務事業				所属名	納税課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			新たな税システムを導入することにより、職員の事務量の軽減と経費の削減を図る。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			システム導入時には一時的経費の増加が見込まれるが、長期的な視点で見ると職員の事務量の軽減，経費の削減につながる。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☒	☐	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
待ち時間が少なく、分かり易く丁寧な説明、親切で感じの良い応対を望んでいる。 時間外や閉庁日においても、自動交付機の設置等により証明が交付されることを望んでいる。									

所属長コメント	税制改正や徴収制度の改正など環境が変化するなか、常にシステムの改善と職員の資質向上を図っていかなければならない。 今年度に八千代基幹情報システムを本稼働させるための正確なデータ移行や、職員の研修を充実させ本番への速やかな対応が必要とされる。								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			基幹情報システムにおける税システムの再構築については，費用対効果を検証したうえで引き続き推進すること。					
	☒ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									